

1/25000 地形図は「三河富岡」「新城(夜泣石古墳)」が該当します。

『史跡探訪ハイク』 計画書

1 実施日時

平成21年8月7日(金)

行 程(場所)	時間等
吉川公民館前	集合 8時15分 → バス出発 午前8時30分
桜淵公園	到着 午前9時00分
(ハイク)	-
桜淵公園	集合 午後2時20分までに集合のこと → バス出発 午後2時30分
吉川公民館前	到着 午後3時10分

2 実施場所

新城市富岡付近

3 目 的

愛知連盟吉川野営場(新城市富岡)付近の史跡を訪問、調査して新城と吉川野営場への親近感と思い出を作る。

4 目 標

- 1)夜泣石古墳、摩可戸古墳群、望月家住宅の史跡を訪問、調査する。
- 2)自身の健康に注意し史跡探訪ハイクを完歩する。
- 3)進級科目、ターゲットバッジを修得する。

例)進級科目 2級スカウト「1.ハイキング(1)(4)(5)」
ターゲットバッジ A5、C1

5 参加人数

7日:バス1台(45人)

6 参考コース(距離は別紙「史跡探訪ハイク案内図」を参照のこと)

全部回る必要はないので、各隊班の体力に応じコースを作成すること。

なお、望月家住宅では望月氏の丁寧な解説が受けられるのでお勧めする。

- 1)桜淵公園～企業団地信号～望月家住宅～農協前信号～富岡～夜泣石古墳～摩訶戸神社 R301～桜淵公園
- 2)桜淵公園～企業団地信号～農協前信号～夜泣石古墳～富岡～望月家住宅～桜淵公園
- 3)桜淵公園～企業団地信号～望月家住宅～魔訶戸神社 R301～桜淵公園

7 服装、持ち物

ハイクに適した服装、帽子、雨具、筆記具、個人救急品、タオル、ハンカチ、ティッシュ、昼食、お茶、行動食、健康管理カード(健康保険証のコピー)、緊急連絡用のお金、その他ハイクに必要とされる物。

8 安全対策

史跡の立ち入り禁止区域、洞窟の中には絶対に入らない。

暑さ(熱中症等)に注意し、日陰で休養をとりながら水分を取る。前日の睡眠を充分とる。

交通安全対策を各参加隊で十分検討する。

10 注意事項

緊急連絡先の(隊長携帯電話、SHQ携帯電話、吉川野営場)指示をする。

史跡等の保護に十分注意し、環境保護に努める。

望月家住宅は個人所有の文化財である。私邸の訪問を念頭に置き礼儀正しさを心がける。

選択プロ 史跡探訪ハイク

夜泣石古墳



古墳時代後期のもので、大原古墳群の中の一つ。墳頂には、夜泣石伝説の石がまつてある。今でも子供が夜泣きして困るときは、この石に願をかける
と泣かなくなると言われている。

摩訶戸(まかご)古墳群



摩訶戸神社の北周辺に、合計 15 基の古墳が分布し、1 号墳は神社左手の林を抜けた場所にあり墳丘、石室ともに郡中最大です。径12mの腰高の円墳で玄室長2m、高さ1.7mの横穴式石室は入り口は狭いですが、内部は丁寧に石を積み上げた玄室が完存しています。

望月家住宅



豊川流域と天竜川流域に分布する全国的にも珍しい分棟型民家で、この地方では「釜屋建民家」と呼ばれ、国の重要文化財に指定されている。建築年代は、18世紀末頃の建物と推定されている。

拝観無料！
新城市黒田字高縄手7



選択プロ 史跡探訪ハイク案内図 (参考距離)



■ 参考距離

出発地～(経由地)～目的地	距離(km)
桜淵公園～(企業団地信号)～望月家住宅	3.6
桜淵公園～(一鍬田信号)～摩訶戸古墳群	2.4
摩訶戸古墳群～望月家住宅	3.7
摩訶戸古墳群～農協前信号	2.8
望月家住宅～(黒田公民館)～農協前信号	1.7
農協前信号～富岡信号	1.2
富岡信号～夜泣石古墳	2.1
桜淵公園～企業団地信号	2.3
企業団地信号～農協前信号	0.9